

留学生のメンタルヘルスに関するアンケート調査ご協力をお願い

鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻と鳥取大学国際交流センターでは「留学生のメンタルヘルス」という調査研究を行う予定です。日本で学ぶ留学生がどのようなメンタルヘルスの問題をかかえているのか、またメンタルヘルスについての研修が効果があるかについて、まだよくわかっていません。そこで、このアンケート調査は鳥取大学で学ぶ留学生のメンタルヘルスを理解し、またメンタルヘルスについての研修の効果を調べることをおもな目的として行います。

研究参加にあたり、以下の内容をかくにんしてください。

- このアンケート調査の研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査（チェックすること）され、医学部長の承認（みとめられること）を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

倫理審査委員会承認後 ～ 2033 年 3 月まで

- アンケート調査に参加することは任意（あなたの自由）です。アンケート用紙の確認欄へのチェックをすると、同意を示すことになります。また、アンケート調査に参加できない場合でもこれからの大学での成績に影響することはありません。

なお、本研究の情報を以下のホームページに公開しています。

（URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>）

- アンケート調査はオンラインで行います。
- すべての情報は、鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻に電子的に送られ、集計されます。なお、情報は研究代表者が責任を持って保管、管理します。
- この研究に参加する人は、他の参加者への個人情報保護やこの研究の独創性を保つのに問題がない範囲で、研究計画書や研究の方法についての資料を見ることができます。希望する人は、問い合わせ窓口に連絡してください。
- アンケート結果を集めた後であっても、いつでも研究への参加をやめることができます。アンケート結果を集めた後は、名前など個人がわかるような情報がもれないよう個人情報保護についての法令、条例を守ります。

○集めたアンケート結果は、研究終了後、この研究が終わったと報告された日から5年経った日、またはこの研究の結果の最終の公表について報告された日から3年経った日のどちらか遅い方の日まで保管します。保管の期間がすぎた後は適切な方法で処分し（捨てる）、個人がわからないようにします。

○アンケート調査の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使われることがあります。しかし、名前など個人がわかるような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

○アンケート調査に参加することについて、とくに利益（プラスになること、得をすること）と考えられるようなことはありません。アンケート調査にかかる時間は10～20分くらいです。また、謝礼はありません。

○アンケート調査の結果、特許などの知的財産が生じることもありますが、その権利は鳥取大学のものになり、あなたのものにはなりません。

○このアンケート調査は、企業や団体などからの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

このアンケート調査研究は、これからの心理学の発展（良くなっていくこと）や留学生のメンタルヘル스에役立ちますので、理解と協力をお願いします。

【研究代表施設および研究代表者】

細田（アーバン） 珠希 鳥取大学大学院 医学系研究科臨床心理学専攻 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6408（細田研究室） / Fax：0859-38-6100（臨床心理学専攻）
E-mail：t.hosoda.urban@tottori-u.ac.jp

【問い合わせ先】

細田（アーバン） 珠希 鳥取大学大学院 医学系研究科臨床心理学専攻 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6408（細田研究室） / Fax：0859-38-6100（臨床心理学専攻）
E-mail：t.hosoda.urban@tottori-u.ac.jp

【研究実施機関および研究責任者】

鳥取大学大学院 医学系研究科臨床心理学専攻 教授 細田（アーバン） 珠希
鳥取大学 教育支援・国際交流推進機構 国際交流センター グローバル教育部門 助教 蕪木 絵実